

平成29年度事業報告

一般社団法人 山陰インバウンド機構

1 山陰ブランドづくり・戦略策定	総予算額 48,500,000 円 (内国負担 41,000,000 円)
	予算額 7,500,000 円 決算額 7,376,400 円

(1) WEB を活用した情報発信とマーケティング分析調査

Web を活用した情報発信とそれに伴うマーケティング分析を実施。

【実施時期】 平成29年9月～平成30年3月

①動画の広告配信によるターゲット市場属性分析

「縁の道～山陰～」PR動画を活用し、Youtubeで動画を再生する広告配信を行うとともに、配信結果をもとに、国別属性別に関心の高いユーザーを把握することにより、今後の効果的な情報発信につなげることができるマーケティングデータを収集・分析。

【広告配信国】 フランス、香港、米国

【山陰PR動画再生回数】 約577万回 (平成30年3月末現在)

②世界最大の口コミサイト「TripAdvisor」を活用した情報発信・アクセス動向分析

山陰の観光に関心が高い層をターゲットとして「TripAdvisor」内で山陰を紹介するサイトへの広告誘導を図りサイト内でのアクセス動向の分析を行った。

【広告配信先】 英語圏

③SNSを活用した情報発信とマーケティング分析

旅行に影響力のある日本在住の外国人に、山陰を旅行してもらいFacebookなどのSNSの記事や旅行口コミサイトへの投稿による情報発信を行い、記事や口コミ閲覧者の反応やコメントなどを分析し、山陰のターゲットや新たな観光商品の掘り起こしにつなげる。

【情報発信言語】 英語、フランス語、中国語(香港、台湾)、韓国

(2) 観光商品形成及び滞在時間内消費拡大のための実証調査

「縁の道～山陰～」地域を訪れる訪日外国人旅行者の実態調査、外国人目線によるモニター実証、クルーズ船で来訪する外国人客の消費拡大のための実証調査。

①「縁の道～山陰～」を訪れる外国人観光客の実態調査

宿泊施設・ゲートウェイ等における外国人へのアンケート調査や観光関係者へのヒヤリング調査を実施。調査結果を踏まえた分析を行った。

【実施時期】 平成29年9月～平成30年1月

【実績】 宿泊施設・ゲートウェイ等でのアンケート調査 454件取得

②外国人目線を活用した観光ツアーによるモニター実証

「縁の道～山陰～」モデルコースのコンセプトにあった外国人目線の新たなツアーのモデルを策定し、旅行商品としての実用化を図るため、外国人有識者によるモニター実証を行った。

ア「日本の原風景(世界遺産・日本遺産見聞録)」

【実施日程】 平成29年11月27日～30日

【外国人モニター】 アリス・ゴードンカー氏及びジャーナリスト、カメラマン等 計5名
イ「ジオパーク&ナショナルパークアクティビティ」

【実施日程】 平成29年11月7日～10日

【外国人モニター】 アリス・ゴードンカー氏及びジャーナリスト、カメラマン等 計5名

③境港にクルーズ船で来訪する外国人客の滞在時間内消費拡大および経済波及効果測定のための実証調査

ア 周遊バスの運行による調査

オプションツアーに参加しないフリー客に対し、消費効果が見込める箇所を選定し、観光施設等の入場と組み合わせた周遊コース設定し、バスを運行。消費行動に関するアンケート調査を実施。

【実施時期】 平成29年8月～10月

【実績】 4コース設定、クルーズ船の寄港に合わせ11回実施、のべ乗車人数337名

イ 相乗りタクシーによる調査

クルーズ船の乗務員（クルー）を中心に、港の近隣地域での買い物や飲食等の消費行動を促すため、境港市内での相乗りタクシー乗車の実証を実施。

【実施時期】平成29年9月26日（火）及び10月6日（金）

【実績】延べ乗車人数：56名

(3) WEB 認証連携に準拠したFreeWifi ネットワーク構築事業

訪日外国人の利便性を向上させるため、山陰地域内の無料公衆無線 LAN の設置状況及び電波状況に関する現状を調査し、「縁の道～山陰～」エリア全体で統一感ある無料公衆無線 LAN サービス網構築のための計画案を策定。

【実施時期】平成29年9月～平成30年3月

【調査結果】①山陰のWi-Fi 網は、施設数としてはほぼ網羅されているが、認証方法の相違など使用面での支障や、期間経過による更新需要などの問題がある。今後は利活用促進や更新需要への対応が求められる。

②一方、Wi-Fi を補完する通信手段として、プリペイドSIM やレンタルルーターが普及。山陰でも移動に対応する手段として期待される。

(4) 連携促進事業（各種協議会負担金等）

①山陰地域の外国人観光客向け観光案内所の機能拡充方策検討調査（中国経済連合会連携）

山陰地域の外国人観光案内所の現状を整理し、ヒヤリング調査等により観光案内所の課題や事業者、観光客からのニーズを把握することにより、山陰地域が果たすべき役割と機能拡充方策を提言。

ア 山陰地域の外国人案内所の現状整理

イ 山陰地域の外国人案内所の課題把握（ヒヤリング調査等）

ウ 観光関連事業者等からみた観光案内所の課題把握

エ 先進観光案内所、先進サービス提供事業者の取組把握

【実施時期】平成29年6月～平成30年3月

2 受入環境整備・交通アクセスの円滑化事業

総予算額 74,580,000 円（内国負担 28,000,000 円）

予算額 46,580,000 円 決算額 43,904,900 円

(1) インバウンドビジネスを担う中核人材育成事業

訪日外国人旅行者の増加をビジネスチャンスとして捉え、「縁の道～山陰～」エリアの観光地域づくりを担う中核的人材の育成と、地域の機運醸成や人材発掘、事業意欲の誘起行う。また、次年度以降のビジネス創出につなげて行く。

①インバウンドビジネス中核人材育成事業記念講演会

【日時】平成29年9月14日（木）13:30～16:00

【場所】島根県職員会館 多目的ホール

【内容】第1部 講演 アレックス・カー 氏

第2部 講演 株式会社リクルートライフスタイル地域創造部

じゃらんリサーチセンター主席研究員 北嶋 緒里恵 氏

【参加者】115名

②インバウンドビジネスセミナー

コーディネーター 株式会社美ら地球 代表 山田 拓 氏

◆第1クール

【日程】平成29年10月25日、26日

【場所】くにびきメッセ（松江）

【内容】日本文化・伝統、農山漁村滞在、6次産業化などをテーマにした講義、グループワーク

◆第2クール

【日程】平成29年11月27日、28日

【場所】米子商工会議所（米子）

【内容】 大山エリアのフィールド視察、ビジネス設計や販売プロモーション等の講義・グループワーク、プレゼンテーション

【参加者】 38名

③山陰インバウンドビジネスフォーラム

【日時】 平成30年2月19日

【場所】 米子コンベンションセンター 小ホール

【内容】 第1部 講演「観光先進国の実現に向けて

訪日外国人観光客の増加による地域活性化～山陰発のインバウンド～」

講師 日本政府観光局 (JNTO) 理事長 松山 良一 氏

第2部 ビジネスプランコンテスト

インバウンドビジネスセミナー参加者によるビジネスプラン発表会

審査委員長 株式会社 美ら地球 山田 拓 氏

7件のビジネスプランのプレゼンが実施され、優秀なプラン2件を表彰

次年度以降のプラン実現と継続的な人材育成に道筋をつけた。

(2) 山陰地域限定通訳案内士育成・フォローアップ事業

① 山陰地域限定特例通訳案内士養成研修

鳥取島根両県からの委託により山陰の観光に対して意欲がある、または実際に観光業務に携わる経験者を対象として、昨年からの英語、中国語、韓国語に加えて本年は仏語、露語の5言語で地域限定特例通訳案内士を養成するための研修を実施。

【実施期間】 平成29年11月～平成30年2月

【会 場】 米子・国際ファミリープラザほか

【研修内容】 コミュニケーション、旅程管理、語学スキル、山陰両県の観光、実地研修等

【受講者数】 英語16名、中国語6名、韓国語6名、仏語3名、露語2名 計33名

【結果】 33名全員が合格した。

② 山陰地域限定特例通訳案内士フォローアップ事業

昨年度までに山陰地域限定特例通訳案内士の資格を取得した146名を対象に、広域観光周遊ルート「緑の道～山陰～」の案内スキル向上を通じて、従来の通訳・ガイド等に加えて新たなビジネス機会を創出できる人材を育成するための研修を実施。

【実施期間】 平成29年12月～平成30年3月

【会 場】 島根県民会館（座学研修）、TIC TOKYO（実地研修）ほか

【研修内容】 山陰両県の観光・実地研修、コミュニケーション・語学スキル研修等

【受講者数】 1講座最大受講者数34名他

【結果】 各研修に、30名以上が参加し、研修等について3月までに終了した。

(3) 観光素材を紹介するプロモーションツール作成事業

① 「緑の道～山陰～」フリーマガジン製作

「緑の道～山陰～」の観光地・観光施設及び産品や体験メニューなど当該地域ならではの魅力を紹介する情報媒体を作成。

【対応言語】 英語・中国語（簡体字、繁体字）・韓国語・フランス語

【製作部数】 15,000部

【仕 様】 A4サイズ、オールカラー、32ページ

【発行時期】 平成30年3月

【配 架 先】 首都圏の観光案内所、関西、山陽の交通拠点、地元観光拠点等

② 「緑の道～山陰～」フリーペーパー「Discover Another Japan」製作

「緑の道～山陰～」の旬な情報や快適な周遊につながる情報（交通情報や特典情報など）を提供する情報媒体を作成。

【対応言語】 英語

【製作部数】 計12,000部×2回

【仕 様】 タブロイド判、オールカラー、8ページ

【発行時期】 秋冬号 平成29年12月 春夏号 平成30年3月

【配 架 先】 首都圏の観光案内所、関西、山陽の交通拠点、地元観光拠点等

(4) JR パスを活用した「縁の道～山陰～」ガイドブック制作事業

個人型訪日外国人旅行者の「縁の道～山陰～」エリアへの誘致・周遊促進のための宣伝冊子・ガイドブックの作成を下記のとおり実施。

【実施時期】平成29年5月～平成29年12月

①「縁の道～山陰～」エリアへの来訪意欲を訴求する宣伝冊子の作成

「縁の道～山陰～」エリアの認知度向上・来訪意欲を訴求する内容の宣伝冊子を作成し、海外旅行博、海外旅行会社へのプロモーションに活用し誘客につなげる。

【対応言語】英語、韓国語、中文繁体字、中文簡体字、タイ語

【作成部数】各言語5,000部 合計25,000部 【作成時期】平成29年8月

②訪日外国人旅行者の周遊に役立つガイドブックの作成

「縁の道～山陰～」エリアの主要観光地を周遊するにあたり、公共交通機関を利用する際に実用的な情報を提供するツールとして、利用者の視点に立ったガイドブック（「Route Romantique San' in Area Pass 攻略本」）を作成。作成したガイドブックは海外旅行会社に送付し、「縁の道～山陰～」エリアを訪問する外国人旅行者に配布。

【対応言語】英語、韓国語、中文繁体字、中文簡体字、タイ語

【作成部数】各言語5,000部 合計25,000部 【作成時期】平成29年8月

【作成後】2か月以内に、全てのガイドブックを海外旅行会社等に送付完了した。

(5) 外国人に優しい路線バス利用促進事業

①Google Map へ山陰の路線バスデータ掲載

路線バス5社、334系統以上を収集しデータ整備し、Google マップ向けデータ（GTFS データ）を作成。Google Map 上で路線バスデータが利用可能となった。

②機構ホームページへの乗換案内欄設定

①に加え、コミュニティバス8自治体、36系統および隠岐航路も収集し、観光地案内とともに機構 Web サイトにて提供。主な観光地への移動手段が検索可能となった。

【実施時期】平成29年10月～平成30年3月

(6) レンタカープラン・バスツアー補助金

①レンタカーで巡る山陰周遊旅行商品造成支援事業費補助金

山陰両県を巡る宿泊を伴う周遊旅行の促進を図ることを目的に、レンタカー付旅行商品のレンタカー返却時の給油代を支援（補助）。

【対象】 旅行業の登録を受けている旅行会社が企画する募集型企画旅行

【条件】 ◆鳥取県及び島根県内の宿泊施設で各1泊以上すること

◆排気量1600cc以下のガソリン車又はハイブリッド車であること

◆旅行商品に「満タン返し不要」等であることを明記すること

◆対象となる旅行商品が、両県その他団体から他の補助金、委託等を受けていないこと

◆旅行設定ではなく旅行催行実績による

【期間】 平成29年4月1日～平成30年3月31日（旅行日基準）

【内容】 返却時に給油する燃料代について、1事業所あたり100台まで、400千円を上限に助成。但し、上限に達した事業所については200台まで、800千円を上限に変更可。

【実績】 ◆利用事業所 : 3社3事業所

◆利用実績台数 : 227台

②団体バスで巡る山陰周遊旅行商品造成支援事業費補助金

山陰両県を巡る宿泊を伴う周遊旅行の促進を図ることを目的に、バス利用による団体旅行商品の貸切バス代を支援（補助）。

【対象】 旅行業の登録を受けている旅行会社が企画する募集型企画旅行又は受注型企画旅行

【条件】 ◆1団体の構成が20名以上（実績ベース）であること

◆鳥取県及び島根県内の宿泊施設で各1泊以上すること（単県不可）

◆両県の観光施設を各県1箇所以上、計3箇所以上利用すること（単県不可）

◆対象となる旅行商品が、両県その他団体から他の補助金、委託等を受けていないこと

◆旅行設定ではなく旅行催行実績による

- 【期間】 平成29年4月1日～平成30年3月31日（旅行日基準）
 【内容】 バス1台あたり60千円、1事業所あたり6台360千円を上限とする。
 【実績】 ◆利用事業所 : 19事業所 21商品
 ◆利用実績台数 : 51台

(7) クルーズ船バス補助金

境港へのクルーズ客船寄港時における両県の観光地等への誘客促進を図ることを目的に、観光周遊バスツアーの運行等にかかる経費の一部を支援（補助）。

【対象】 第1種・第2種・第3種の旅行業登録事業者又は寄港地観光を主催する船社

【期間】 平成29年4月1日～平成30年3月31日（境港への寄港日基準）

【内容】 有料施設1施設につき貸切バス1台あたり10千円（上限30千円）

※1施設あたり15名以上

1事業者1寄港あたり500千円を上限とする

【実績】 ◆利用事業所 : 5事業所

◆利用実績台数 : 229台

(8) 旅行商品造成支援等

① 「Tourist Information Center」における「縁の道～山陰～」ガイドマップの配架

訪日外国人旅行者や日本在住外国人に対する山陰地域の認知度向上と誘客の促進のため主要な外国人観光案内所に「縁の道～山陰～」多言語ガイドマップを配架。

【場所・期間】 ①関西国際空港第1ターミナル 平成29年8月28日～平成30年3月25日

②大丸心齋橋（大阪） 平成29年7月17日～平成30年3月18日

③京都タワー 平成29年7月17日～平成30年3月18日

④宮島口（広島） 平成29年7月18日～平成30年3月31日

⑤天神（福岡） 平成29年7月15日～平成30年3月31日

【委託先】 ①②③：株式会社JTB西日本

④：株式会社JTB中国四国 ⑤：株式会社JTB九州

② 2017中国地方インバウンドフォーラム商談会への出展

中国地域観光推進協議会の事業で招請された中国・台湾・香港・マレーシア・シンガポールの計30社の旅行会社のうち15社と商談を行い山陰の旅行商品造成・販売を働きかけた。

【時期】 平成29年9月5日 【場所】 広島市内 グランドプリンスホテル広島

(9) 山陰インバウンドセミナー開催事業

① 観光マーケティング調査事業報告会

平成28年度に実施した山陰インバウンド観光実態調査等のマーケティング調査事業や、プロモーション計画策定事業について、報告会を実施。

【日時】 平成29年5月23日（火）13:30～16:30

【場所】 米子商工会議所

【内容】 ◆「縁の道～山陰～」動画広告WEB配信及びマーケティング事業

説明者：株式会社JTBコミュニケーションデザイン

営業推進局ソリューションデザイン2課 課長 直井 英樹 氏

◆山陰インバウンド観光実態調査事業

説明者：株式会社リクルートライフスタイル

じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦 氏

◆「縁の道～山陰～」効果的なプロモーション事業計画策定事業

説明者：株式会社山陰経済経営研究所

地域振興部長 泉 洋一 氏

【参加者】 80名（山陰両県の観光事業者、行政関係者、連絡会議会員）

② 新春インバウンドセミナー2018 in 山陰

国土交通省観光庁観光地域振興部長を講師に招き、我が国における観光の現状について講演会を実施。併せて平成29年度広域周遊ルート形成促進事業「外国人観光客実態調査」について中間報告を実施。

- 【日時】 平成29年1月23日(火) 10:00~12:00
 【場所】 タウンプラザしまね(松江)
 【内容】 ◆講演 「我が国の観光を巡る現状と今後～山陰から考える～」
 講師 国土交通省観光庁観光地域振興部 部長 米村 猛氏
 ◆「平成29年度広域周遊ルート形成促進事業 外国人観光客実態調査 中間報告」
 ◆説明者：一般社団法人山陰インバウンド機構
 【参加者】200名(山陰両県の観光事業者、行政関係者、連絡会議会員)

3 滞在コンテンツの充実事業	総予算額	3,350,000円	(内国負担1,670,000円)
	予算額	1,680,000円	決算額 1,679,944円

- (1) 外国人旅行者向け体験メニュー創出事業
 訪日外国人の誘客、長期滞在、域内消費を促進するため、滞在コンテンツの充実を図る取り組みの一環として、訪日外国人旅行者向け体験メニューの創出を行う。
- ①体験メニュー商品化事業
 機構のホームページ内の体験メニュー予約・決済サイトへ掲載する体験メニューの商品化。
 【実績】26業者、80商品
- ②訪日外国人受入強化セミナーの開催
 体験メニュー提供事業者及び提供を行おうとしている事業者を対象に、体験メニューの創出の促進やそのメニューの受入環境の充実を図るセミナーを開催。
 【実施時期】 浜田会場 平成29年7月28日 倉吉会場 平成29年11月20日
 松江会場 平成29年11月21日

4 対象市場に向けた情報発信・プロモーション事業	総予算額	105,500,000円	(内国負担70,750,000円)
	予算額	34,750,000円	決算額 37,521,105円

- (1) WEBサイト「縁の道～山陰～」発信力拡大事業
 山陰インバウンド機構公式Webサイト「縁の道～山陰～」の海外からのアクセス数増加を目的としたWeb広告(検索エンジンを用いたリスティング広告、ディスプレイ広告、バナー広告)、「縁の道～山陰～」の認知度向上を目的とした外国人ライターによる周遊記事作成を下記のとおり実施。
 【実施時期】平成29年4月～平成30年3月
- ①Web広告の実施
 「縁の道～山陰～」の認知度向上を目的とした「縁の道～山陰～公式Webサイト」へのWeb広告を重点市場に向けて実施し、重点市場から山陰への旅行需要を創出。
 【実施時期】平成29年10月～平成30年1月
 【広告配信先】韓国、台湾、香港、中国、アメリカ、タイ、フランス、ロシア
- ②体験周遊記事制作
 「縁の道～山陰～」エリアの情報を集約した山陰インバウンド機構公式Webサイト「縁の道～山陰～」における情報を充実し広域観光周遊ルートの認知度向上を図るため、外国人ライターによる「縁の道～山陰～」12拠点の取材・体験周遊記事を作成しWebサイトに掲載。
 【実施時期】平成29年11月～平成30年1月 取材3回
 【内容】12拠点周遊記事5本掲載
- ③Webサイト運用保守
 山陰インバウンド機構公式サイトの保守管理費
 【実施時期】平成29年4月～平成30年3月
 【内容】・多言語サイト(日本語、英語、韓国語、中文繁体字、中文簡体字、タイ語、フランス語、ロシア語)の運用
 ・山陰インバウンド機構公式SNS(Facebook、微博)運用
 ・特集記事制作

その他のWEB サイト関連情報発信事業

- ①「山陰国際観光サポーターズ」事業
山陰に住む外国人で意欲のある者をサポーターとして認定し、外国人目線で山陰の観光の魅力を公式サイトやSNS等で情報発信することにより山陰の認知度向上を図った。
【認定外国人数】40名（平成30年3月末現在）
【国籍】韓国、中国、台湾、タイ、マレーシア、ベトナム、アメリカ、オランダ、アイスランド、フィリピン（言語：英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語）
ア 山陰国際観光サポーターズ交流会の開催
情報発信に意欲があり山陰に在住している外国人（留学生、通訳案内士、語学講師等）をサポーターズのメンバーとして認定する会合を開催。
【実施日】平成29年7月8日（土）
【場所】米子レストラン ル・ポルト
イ 山陰国際観光サポーターズ表彰式の開催
山陰の観光情報発信に最も貢献したサポーターズのメンバーを表彰する会合を開催。
【実施日】平成30年3月17日（土）
【場所】ホテルANA 米子クラウンプラザホテル

- (2) 首都圏の観光案内所と連携した「縁の道～山陰～」観光情報発信事業
東京駅直結の観光案内所「TIC TOKYO」と連携し「縁の道～山陰～」の観光情報発信等を実施。
【実施時期】平成29年7月～平成30年3月
 - ①コンシェルジュによる観光案内
英語・中国語・フランス語対応コンシェルジュが山陰の観光案内を行った。
【「縁の道～山陰～」エリアへの誘客案内件数】274人/期間
 - ②パンフレット等の配架
「TIC TOKYO」内のパンフレットカウンターに「縁の道～山陰～」コーナーを設け、山陰の多言語パンフレット等を配架。
 - ③Web サイト・SNS 等による情報発信
「TIC TOKYO」が運営するWeb サイトやSNS への山陰の観光の魅力を紹介する記事掲載や、「縁の道～山陰～」PR 動画の放映。Facebook には実施期間中20回投稿し、閲覧者数は3,657件であった。
【Facebook 投稿への「いいね」獲得数】78件/期間
 - ④観光案内人材育成
山陰で観光案内業務に携わる人材の育成のため、実地研修の受け入れや山陰での研修会を行った。
 - ◆TIC TOKYO での実地研修
【期間】平成29年12月～平成30年1月 【参加者】計6名
 - ◆山陰研修会 「縁の道～山陰～」観光案内力向上研修
【日時】平成30年3月7日（水） 【参加者】37名
【場所】米子コンベンションセンター
【内容】観光案内所の役割に関する講演とグループワーキング

- (3) 海外旅行ガイドブック（WEB 版）を活用した情報発信事業
ミシュラン・グリーンガイドWEB 版に山陰エリアの観光情報を掲載することによる情報発信を実施。既刊のミシュラン・グリーンガイドに掲載されている39か所に24か所を加えた計63か所を掲載した。
【公開日】平成29年11月16日 【言語】フランス語、英語
【ページビュー数（フランス語）】1,465件/3カ月

- (4) 韓国・ロシア市場からの定期国際便を活用した認知度向上及び誘客促進事業
米子ソウル便（エアソウル）及び環日本海定期貨客船（DBS クルーズフェリー）で直接結ばれる韓国、ロシア（ウラジオストク）からの旅行商品造成促進と認知度向上のための現地旅行博出展及び、メディア（韓国）、ブロガー（ロシア）招請により情報発信を図る。
 - ①太平洋旅行博（PITE2017）への出展と現地旅行会社等へのセールスコール
【日程】平成29年5月19日～21日（PITE） 22日（セールスコール・6社）
【会場】ロシア極東連邦総合大学（沿海地方ウラジオストク市）

- ②ハナツアー旅行博出展と、JNTO 韓国アウトバウンド商談会への出展
 ハナツアー旅行博 VISIT SAN' IN Tourist Pass 及び JRWEST TOTTORI&MATSUE Pass をPR
【日程】 平成29年6月8日～11日
【会場】 KINTEX (京畿道高陽市)
 JNTO 韓国アウトバウンド商談会
【日程】 平成29年6月7日
【会場】 ロッテホテル・(ソウル特別市)
- ③ロシア ブロガー招請ツアー
【日程】 平成29年7月21日～26日
【招請者】 ロシア人ブロガー2名
 招請中及び帰国後直ちにブログ発信 それぞれ15本と28本発信した。
- ④韓国メディア招請ツアー
【日程】 平成29年8月25日～29日
【招請者】 韓国旅行雑誌2誌2名・ライフスタイルマガジン2誌2名
 10月から3月にかけて各誌4～12ページの誌面・Webページにより発信

その他の韓国市場向け事業

- ①JRWEST 鳥取松江パス販売促進のためのブロガー招請
 「縁の道～山陰～」の認知度向上と JR 西日本の山陰周遊商品である「鳥取松江パス」の販売拡大に向けて当機構、JR 西日本、旅行博士が共同でブロガー招請ツアーを実施。
【実施時期】 平成29年7月
- ②韓国からの誘客のための旅行会社等訪問 (セールスコール)
 ア 春～秋商品造成促進 **【日程】** 平成29年4月25日～28日
 イ 「Visit Sanin Tourist Pass」販売旅行社開拓 **【日程】** 平成29年8月8日～11日
 ウ 米子ソウル便5便/週化 直前プロモーション **【日程】** 平成29年12月5日～8日
- ③ホームショッピングによる山陰旅行商品販売促進
 ア ケーブルテレビ「ショッピングアンドティー」
【放映日】 平成29年4月8～10日 (3回) 4～6月の送客実績280名
 イ ホームショッピング専門チャンネル「C Jホームショッピング」
【放映日】 平成29年11月18日 12～3月の送客実績1031名
- ④日韓フォトコンテスト参画
 在大韓民国日本大使館公報文化院が主催する「日韓フォトコンテスト」に参画し、山陰に関する優秀な作品に対する「山陰賞」を設ける。また、公報文化院による公式SNSや日本専門チャンネル等で山陰の観光PRを実施。
【実施時期】 平成30年1月～3月 山陰賞受賞者 キムジュヨン (KIM JU YOUNG) 氏

(5) 台湾市場向け「縁の道～山陰～」の認知度向上及び誘客促進事業

広島・岡山・関西空港等の周辺空港を通じて入国する訪日リピーター層に向けた情報発信を実施し、山陰への誘客を図る。

- ①高雄国際旅行展 (KTF2017) への出展と併催商談会への参加、現地旅行会社へのセールスコール実施
【日程】 平成29年5月18日～5月22日
【会場】 商談会：君鴻国際飯店
 旅行展：高雄展覽館 (いずれも中華民国高雄市)
- ②台北国際旅行博 (ITF2017) への出展と併催商談会への参加、現地旅行会社へのセールスコール実施
【日程】 平成29年10月26日～10月30日
【会場】 商談会：シェラトン台北
 旅行博：台北世界貿易センター
- ③現地旅行会社とメディアの招請 (ファミツアー)
【日程】 平成29年6月25日～6月29日実施
【招請者】 旅行会社：5社5名 メディア：2社2名
【雑誌等の掲載】 ◆「az travel」2017年8月号に6ページの山陰特集を掲載
 ◆「中國時報」2017年8月6日付の1面(全面)に山陰の特集記事掲載

その他の台湾市場向け事業

①日本の観光物産博覧会 2017 出展

台北駅構内に日本の観光関係者、物産関係者が一同に会する博覧会及び同時に開催される観光商談会に参加。

【会場】台北駅 【時期】平成29年6月23日～25日

②台湾における縁の道～山陰～プロモーション

山陰の事業者で台湾に拠点を置く一畑グループ台北駐在員事務所と連携し、台湾市場における情報発信、セールス等のプロモーション業務を実施。

(6) 米子香港便を活用した「縁の道～山陰～」の認知度向上及び誘客促進事業

米子空港・関西空港などの周辺空港を通じて入国する訪日リピーター層に向けた情報発信を実施し、山陰への誘客を図る。

①香港国際旅行博（ITE2017）への出展と併催商談会への参加、現地旅行会社へのセールスコール実施

【日程】平成29年6月15日～6月18日

【会場】◆商談会：香港コンベンションセンター

◆旅行博：香港コンベンションセンター

②ウエディング前撮りモニターの招請及び情報発信事業（モニターツアー）

【日程】平成29年10月18日～10月21日実施

【招請者】◆香港人カップル：2組4名

招請期間中、SNSなどにより一日5回以上情報発信を行った。

また、招聘後ウエディングフォトを取り扱う会社のWEBサイトに2回以上情報を掲載した。

③現地旅行会社とメディアの招請及び雑誌掲載（香港ウォーカー11月号掲載）

【日程】平成29年10月11日～10月14日実施

【招請者】◆旅行会社：5社5名

◆メディア：1社2名

【雑誌の掲載について】2017年11月発行の香港ウォーカーに15ページの山陰特集号を掲載したが、制作部数は8万部であった。

その他の香港市場向け事業

①香港市場における旅行会社とのタイアッププロモーション

【目的】香港市場における山陰地域の認知度向上と香港人旅行者数の拡大

【期間】平成29年6月1日～9月30日

【内容】◆山陰商品の造成・販売

◆香港国際旅行展示会（ITE2017）における委託先ブースでのプロモーション

◆訪日旅行者向け現地新規店舗における店頭プロモーション（1ヶ月間）

◆フェイスブック・ウェブサイトでの商品情報の発信や広告での商品情報掲載等

【委託先】JTB(HONG KONG) LIMITED

②「The 90th Hong Kong Wedding Fair」への出展及び現地旅行会社へのセールスコール

【目的】香港からの訪日ウエディング・ウエディングフォト需要に対するPRと誘客

【期間】平成30年2月2日～2月4日

【内容】◆「The 90th Hong Kong Wedding Fair」への出展

ブースでの和装体験、アンケート実施

◆現地旅行会社へのセールスコール

③香港ウォーカー記者招請

「縁の道～山陰～」の認知度向上を図るため、香港の大衆向け雑誌である「香港ウォーカー」の記者をJR西日本と共同で招請し、山陰両県の取材を実施。香港ウォーカー10周年記念号にて掲載。

【発行時期】平成29年11月15日

【ページ数】15ページ

(7) 中国市場向け「縁の道～山陰～」の認知度向上及び誘客促進事業

広島・岡山・関西空港等の周辺空港ならびに羽田・成田空港を通じて入国する訪日リピーター

一層や教育旅行団等に向けた情報発信を実施し、山陰への誘客を図る。

- ①中国(広東)国際旅游産業博覧会(CITIE2017)への出展と併催商談会への参加、現地旅行会社へのセールスコール

【日程】平成29年9月7日～9月10日

【会場】◆商談会：ジ・ウェスティン琶洲 広州
◆博覧会：中国進出口商品交易会琶洲展館

- ②上海・広東等の現地旅行会社の招請(ファムツアー)

【日程】平成29年7月29日～8月2日

【招請者】旅行会社：2社2名(上海・広州各1社1名)

- ③メディアの招請(ファムツアー)

【日程】平成29年7月29日～8月2日

【招請者】メディア：2社2名(パワーブロガー)

【記事の掲載について】

- ◆維尼小熊163サイト：山陰五日四泊観光(8/29発表)リーチ数37,365
- ◆維尼小熊SOHUサイト：山陰五日四泊観光(8/18発表)リーチ数301,000
- ◆魚魚衆生SOHUサイト：山陰五日四泊観光(8/21発表)リーチ数13,000
- ◆魚魚衆生SINAサイト：山陰五日四泊観光(8/21発表)リーチ数48,000

その他の中国市場向け事業

- ①第十四届上海世界旅游博覧会(SWTF2017)出展と現地旅行会社へのセールスコール

【日程】平成29年4月20日～4月23日

【会場】上海展覧中心(Shanghai Exhibition Center)

- (8)タイ・シンガポール市場向け「縁の道～山陰～」の認知度向上及び誘客促進事業

関西空港・福岡空港などのタイ・シンガポール直行便就航空港、H29年10月就航シルクエア、シンガポール～広島便利用の訪日外国人客や羽田空港からの乗継外国人客に対して、訪日リピーター層に向けた情報発信を実施し、山陰への誘客を図る。

- ①タイジャパンエキスポ2017(JR西日本との共同出展)

【日程】平成29年9月1日～3日

【会場】サイアムパラゴン5Fロイヤルパラゴンホール(タイ国バンコク市)

- ②タイ国際旅行フェア(TITF)出展と併催個別商談会の参加

【日程】旅行博：平成30年2月7日～11日

商談会：平成30年2月9日

【会場】クイーンシリキッド・ナショナルコンベンションセンター(タイ国バンコク市)

- ③タイ・シンガポールの現地旅行会社の招請(FAMツアー)

ア タイ旅行会社FAMツアー

【日程】平成29年11月8日～11日 【招請者】タイ旅行会社2社2名

イ シンガポール旅行会社FAMツアー

【日程】平成29年11月13日～15日 【招請者】シンガポール旅行会社2社2名

- ④シンガポール市内、イベントスペースへの出展及びイベントの実施

シンガポール市内で「縁の道～山陰～」情報発信を行うためJR東日本が運営する「JAPAN RAIL CAFE」で山陰の観光をPRするイベント「縁の道～山陰～カフェ」を実施。

【日程】平成29年9月2日～22日

※9月2日オープニングイベント実施

※9月16日特別イベント「sanin time」実施

【会場】JR東日本「JAPAN RAILCAFE」内

- (9)フランス・欧米市場向け「縁の道～山陰～」の認知度向上及び誘客促進事業

「縁の道～山陰～」の重点市場であるフランスを中心とした欧米市場からの訪日外国人旅行者の誘客を促進するため、見本市や商談会への出展、旅行会社の招請やメディアを活用した情報発信等を実施。

- ①国際観光見本市及びトラベルマートへの出展

ア フランスにおける国際観光見本市「SMT2018(Salon Mondial du Tourisme Paris)」出展

「SMT2018」に出展し、「縁の道～山陰～」の観光情報を発信し認知度の向上と誘客促進を図る。

【出展時期】平成30年3月15日～18日

【場所】フランス パリ市内 ポルト・ド・ベルサイユ展示場 Pavillon4
イ ビジット ジャパン トラベルマート (VJTM2017) への出展

海外の訪日旅行取扱旅行会社が一同に会する国内最大の商談会であるトラベルマートに出展し、「縁の道～山陰～」の認知度向上と旅行商品造成、送客促進を図る。

【出展期間】平成29年9月21日～23日

【場所】東京ビックサイト

【成果】28社以上の旅行社と商談した。

※VJTM 招請旅行社を対象とする JNTO 主催の FAM ツアーが開催され、9月24日～26日にかけて全国12コースに分かれ、このうち16か国26社の旅行会社が山陰コースを視察した。

②旅行会社招請

フランスおよびアメリカから旅行会社を招請し、「縁の道～山陰～」の旅行商品造成を促進する。

【日程】平成29年11月29日～12月4日 (鳥取砂丘コナン空港 in 萩石見空港 out)

【招請者】フランス及びアメリカから各2社 各社とも商品造成済みだが、送客実績は未確認

③テレビ番組招請による情報発信

フランスの一般消費者に発信力のあるテレビ番組取材を招請し「縁の道～山陰～」の自然、歴史、文化などの観光資源を紹介し来訪意欲を喚起する情報発信を行う。

【日程】平成29年10月1日～7日

【招請メディア】「J-ONE」(ケーブルテレビ局) 番組名:「メズラシアジア」

【放映回数等】 13分 4本を再放送含み20回放送済

① KURAYOSHI. LA VILLE DE CONAN 2017年12月11日放送

② LES MINES D ARGENT D OOMORI 2017年12月18日放送

③ MATSUE 2018年3月5日放送

④ ARTISANAT TOTTORI SHIMANE 2018年3月19日放送

④「山陰キラキラナイト」の開催

首都圏在住で情報発信力のある外国人等を対象に、山陰の観光情報のみならず、食材、特産品などを紹介し山陰の観光の魅力をPR。「ミシュラン・グリーンガイド山陰WEB版」のお披露目となる説明会も同時に実施。

【日時】平成29年11月16日 18:00～20:00

【場所】BAR of TOKYO (TIC TOKYO 隣)

【来場者】首都圏在住の外国人(メディア、ジャーナリスト)等 80名

その他の欧米市場向け事業

①欧米・オセアニア市場における「縁の道～山陰～」誘客プロモーション

【目的】欧米・オセアニア地域からの旅行者の拡大

【期間】平成29年12月1日～平成30年2月28日

【内容】◆欧州(フランス)・北米・豪州の各現地旅行社の日本向けアウトバウンド商品担当者を対象としたファミツアーの実施

[欧州(フランス)]平成29年12月9日～12月16日

[北米・豪州]平成30年2月17日～24日 ※いずれも山陰は行程内1泊2日分

◆2018年度の山陰方面を含む既存商品の販売強化

◆2019年度の山陰方面を含む新規シリーズ商品の企画・販売

【委託先】株式会社JTB グローバルマーケティング&トラベル

②フランス SNS を活用した観光情報発信事業

フランスで旅行に影響力があるブロガー兼写真家を招請し、山陰の夏の観光情報を SNS やブログ等で情報発信する。

【日程】平成29年8月28日～8月31日

【招請者】フランス人ブロガー(写真家)1名

(10)「縁の道～山陰～」観光情報説明会開催事業

国内外からの誘客を図るため、日本国内で営業する旅行会社に対し、広域観光周遊ルート「縁の道～山陰～」の素材を元に、山陰両県の最新の観光情報・素材をPRした。

【内容】大阪・東京の2箇所で、国内旅行会社及び国内に拠点を置く訪日外国人旅行者を取

扱う旅行会社・ランド社を対象に観光情報説明会と商談会を開催。

- 【開催】 ①大阪会場 平成 29 年 2 月 26 日(月) 会場：ヒルトン大阪
②東京会場 平成 29 年 2 月 27 日(火) 会場：品川プリンスホテル
- 【参加者】 ①大阪会場 旅行会社等……説明会： 91 名 (36 社 56 事業所)
商談会： 62 名 (27 社 39 事業所)
交流会： 84 名 (28 社 46 事業所)
地元事業者等……86 名 (62 団体)
- ②東京会場 旅行会社等……説明会： 116 名 (46 社 90 事業所)
商談会： 93 名 (31 社 61 事業所)
交流会： 137 名 (38 社 79 事業所)
地元事業者等……96 名 (67 団体)

5 ビジネス創出・事業支援事業

予算額 6,200,000 円 決算額 3,924,351 円

(1) クラウドファンディングビジネス支援事業

クラウドファンディングで資金調達を図るビジネス支援のため、宿泊事業者、飲食事業者等の観光事業者への制度紹介を実施。

(2) プラットフォームビジネス支援事業

外国人観光客がストレスフリーに買い物や周遊を楽しめる環境整備、観光施設・土産店・飲食店等の外国人観光客への案内への対応、外国人観光客の動態に関するマーケティングデータの取得を目的に、6 エリア（境港、米子、倉吉、大山、松江・安来、出雲）においてデジタル周遊パスポート及びアナログまち歩きマップにより、訪日外国人旅行者 FIT の滞在時間内消費拡大を狙う事業およびマーケティングデータを収集する事業を、経産省公募の「IoT 活用おもてなし実証事業」として実施。

① Visit San' in Tourist Pass

山陰周遊が便利になるコンテンツを載せたアプリを Web 上で配布。来訪時に有償で有効化、主要観光施設の入場料を無料とするサービスや街歩きマップ、主な飲食・土産物店などでの特典サービスを提供。

アプリの GPS により、ユーザーの属性別（国籍、年齢、性別他）の行動履歴の把握や、訪日外国人旅行者の周遊性の向上を図る。

② 飲食店向けメニュー支援サービス

飲食店メニューの説明を、タブレット上で多言語で説明するサービスを実施。外国人の客単価の向上に資する。

※別途、経済産業省「IoT を活用したおもてなし実証事業」費を活用

総事業費 約 25,000 千円（事業主体者（株）JTB 中国四国）

(3) 農山漁村型民泊の実施・検証（調査発掘）

主要な観光地以外の山陰の魅力を発信するため、農山漁村滞在を推進。

海外の大手民泊紹介事業者（Airbnb）と提携を発表。日本の原風景が残り、欧米系にニーズの高い農山漁村での滞在を促進するとともに、地域のミニ観光地化を目指す意向。

まず、当地での推進が可能な地域を選定すべく、地域ごとの対話を実施。地域の実状を把握しながら、地域ごとの窓口体制など必要な方策を検討。

また、住宅宿泊事業法（民泊新法）の制定により、旅行会社とも連携するなど民泊の事業展開が可能となったことから、モデル的な地域において農山漁村滞在の説明会を実施していく方針。

(4) 動植物特産品の購入促進調査

山陰の主要な観光土産品である果物や農産品等の特産品につき、インバウンドへの購入促進が可能かどうかについて、国内外の業務も行う物流会社に対し、状況把握、意見交換を行った。なお、小売店等への聞き取りによると、購入需要はあるとのことなので、対象国によって異なる検疫制度等

による持ち込み制限品目を除く商品については、免税制度の活用と合わせて販売促進につなげた
い。

6 事務局運営費（管理費）

予算額 57,290,000 円 決算額 55,195,285 円

(1) 人件費

代表理事報酬及び嘱託職員給与等にかかる経費

(2) 管理費

事務所開設に伴う備品等購入費、事務所賃借料、事務用品リース料、通信費、水道光熱費等事務局運営に必要な経費

(3) 活動費

事務局職員等出張旅費